

教育・研究環境の充実

お茶の水女子大学では

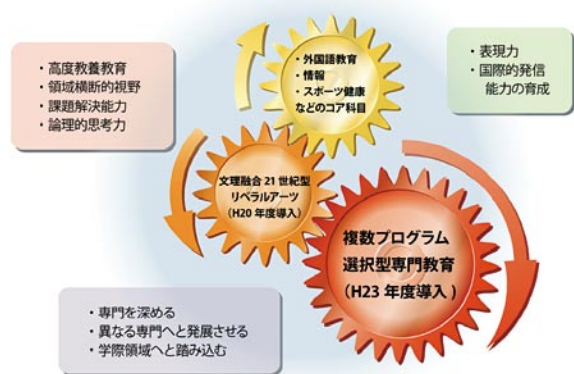
平成23年度から新しい専門教育課程が始まります

「複数プログラム選択履修制度」がスタート

従来の大学の専門教育は、深い知識や技術の獲得を目標としてきました。しかし、現代では高度な専門性に基づく研究力と同時に、その専門的な知性を発揮するための幅広い見識と知識を多様な職業領域で活用できる応用力が求められます。本学では、こうした21世紀の国際社会の進化に対応するために、多様な可能性を發揮できる専門基礎力を育成する「複数プログラム選択履修制度」を平成23年度よりスタートさせます。

学習者は、専門的な知識や技能の基礎を学ぶ「主プログラム」、専門分野に特化した深い専門性を培う「強化プログラム」、みなさんが専攻した分野とは異なる分野を学習する「副プログラム」、さまざまな分野を融合する最先端の学際型の知識や技能を学ぶ「学際プログラム」を自在に組み合わせることで、自分のニーズに即応した知識・技能を体系的に学ぶことが可能となります。

教育改革の方向性 学生主体の新しい学士課程の創成



※詳細につきましては、大学案内、または複数プログラム選択履修制に関わるパンフレットをご覧ください。

21世紀型「文理融合リベラルアーツ教育」を推進



複数プログラム選択履修制度に先立ち、お茶の水女子大学では人文科学、社会科学、自然科学の3つの系列の教員が教育・研究分野において連携していることを活用し、学際的で実践的な力を育むための21世紀型「文理融合リベラルアーツ教育」を実施しています。

「文理融合リベラルアーツ教育」では、文系・理系にまたがる5つのテーマ（生命と環境、色・音・香、生活世界の安全保障、ことばと世界、ジェンダー）にそって、講義、討論、発表、演習・実験・実習を組み合わせた系列科目群をつくり、人文・社会・自然の3つの角度から多面的に学びます。また、大学1・2年生の段階で学際的・実践的な力を身につけることによって、専門力を活かした多様な進路が切り拓かれます。



お茶の水女子大学 “みがかずば” 奨学金（予約型奨学金）

お茶の水女子大学では、平成23年度入学者からを対象に新たな奨学金制度を実施します。

予約型奨学金では、入試出願前に申請いただき、奨学金授与についての結果を事前に通知いたします。

～ 申請資格 ～

- ① 日本の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者
 - ② 当該年度の4月に本学学部1年生に入学する予定で、本学に強く入学を志望する者
 - ③ 成績、人物とも優秀で、大学進学において経済的支援が必要と認められる者
- (①～③のすべてを満たす者)

～ 給付額 ～

1年目 30万円、2年目 30万円

～ 採用者数 ～

25人



※申請期間や申請方法等の詳細につきましては、7月に配布されます募集要項をご確認下さい。

学生寮

お茶の水女子大学には「国際学生宿舎」と「小石川寮」の2つの学生寮がありますが、平成23年3月には「小石川寮」の隣に「新寮」が完成し、3つの寮でみなさんの学生生活のサポートをしていきます。

国際学生宿舎

PICK UP

国際学生宿舎（通称：大山寮）は、東京都板橋区で庶民的な商店街として有名な大山ハッピーロードのすぐ近くにあり、この宿舎は、その名のとおり、日本人学生だけではなく、留学生も数多く入居しており、日常生活において自然と国際交流をすることで、国際的な視野を身につけることもできます。

部屋は個室で、ベッド、エアコン、クローゼット、机、椅子、冷蔵庫などが備え付けられており、また、共用で自炊設備のある補食室、洗濯室、シャワー室もあります（宿舎による食事の提供はありません）。



教育・研究環境の充実